

■ドイツ：2012年の太陽光発電の導入量は過去最高を記録

連邦系統規制庁は2013年1月31日、2013年2～4月までの間、固定価格買取制度(FIT)による太陽光発電の買取価格を毎月2.2%ずつ引き下げると発表した。2012年4月のFITの改正では、2012年5月から毎月1%ずつ買取価格を引き下げ、同年11月からは至近の導入実績に応じて毎月の引き下げ幅を調整するルールが導入されており、今回の買取価格の調整は太陽光発電の導入量が想定より増加したため、このルールを適用して引き下げ幅を一段と大きくすることとなった。このような調整ルールを導入したにもかかわらず、導入ペースは衰えておらず、2012年単年の太陽光発電の導入量は760万kWとなり、過去最高となった。